

2021年1月14日

関係者の皆様へ

社会福祉法人 同愛会
てらん広場第一統括所長 大川貴志

「てらん広場」における新型コロナウイルス感染者の発生について（第2報）

12日に実施したPCR検査の結果、てらん広場利用者7名と職員4名の陽性が判明し、本日までの感染者合計は15名となりました。

医師及び保健所の指導を受けて下記の通りの対応をしております。

昨年来からのコロナ感染対応で利用者の皆さんも少し疲れ気味ですが、対応策への理解をいただき協力して頂いていることに感謝いたします。療養終了に向けて、健康への配慮を図り安心安全を図ってまいります。

また、長きにわたるユニット隔離療養になりますので、より一層生活の質を高める工夫をいたします。オンラインによるご家族との面談などの導入も図り、励まし合って「元気な」療養、「明るい」自粛生活を送れるよう努力いたします。皆様からのご提案がありましたら、てらん広場までお寄せいただければ幸甚です。

利用者のご家族ならびに関係者の皆様には多大なご心配とご迷惑をおかけしますこと心からお詫び申し上げます。

1. 利用者及び職員の対応について

利用者についてはてらん広場のユニットを療養空間として万全な支援を実施いたします。当該職員はそれぞれの場所での療養をしております。

2. 施設の現状

現在、一部のユニットを隔離療養及び観察対応といたします。残りのユニットの利用者は通常の生活、日中活動を実施いたします。

以上